

市民の会が開く  
**総会・セミナー**

**医療の良心を守る市民の会**

<http://ryousin.web.fc2.com/>

1. 総会 13:30~

2. セミナー 14:00~

テーマ：医療事故を考える  
講師

加部 一彦氏《医師》

「医療事故とどの様に向き合ってきたか  
- 医療人として学び、考えた事 -」

西田 康江氏《医療事故被害者遺族》

「医療事故にあって見えたもの」

\*質疑応答・討議

3. 交流会：17:30~

ほんとうのことを知るのが、なぜ難しい？

## 患者と医療者が 手をつなぐためにすべきこと

日時：平成20年6月21日（土）13:30~16:45

会場：（財）全水道会館

文京区本郷一丁目四番一号

Tel 03-3816-4196

JR水道橋駅 東口（お茶の水寄り）

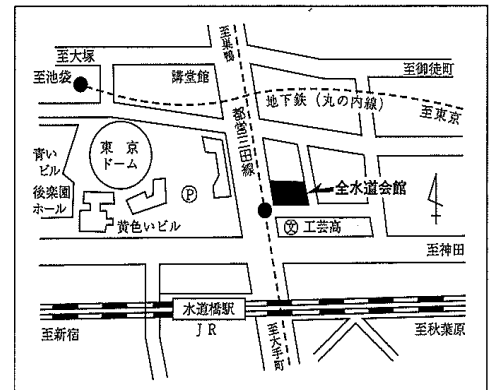
徒歩2分

都営地下鉄三田線水道橋駅 A1出口

徒歩1分

参加費：無料(募金をお願いします)

定員：160名 (事前登録優先)



J R 水道橋駅 東口（お茶の水寄り）下車2分  
都営地下鉄三田線水道橋駅 A1出口1分

主催：  
医療の良心を守る市民の会

(問い合わせ先&事前登録先)

E-mail:

liaison\_office@yahoogroups.jp

Fax:047 (380) 9806

〒124-0012 葛飾区立石5-2-2-802 清水方

後援：

特定非営利活動法人 患者のための医療ネット  
患者の視点で医療安全を考える連絡協議会  
準備会

愛する人が  
なぜ死んだのか、  
わからないの？

医療裁判には、  
限界があるの？

患者に  
本当のことが  
言えなくなってしまうの？

このままでは  
患者と医療者が  
歩み寄れない？

患者のためを思って行動した良心的な医療従事者を  
私たちは守り、物心両面で支えます

# 医療の良心を守る市民の会の紹介

## <設立趣旨>

<http://ryousin.web.fc2.com/>

- 1、愛する人がなぜ死んだのか知りたい、という家族の思いが叶わない
- 2、医療者同士でさえも素直に話し合えない、患者に本当のことが言えない
- 3、医療裁判での解決・真相究明には、限界がある  
という患者と医療者が歩み寄れない医療を取り巻く現実の中で、患者と医療者を、ともに守り育て支えるために、
  - ①現状改善するための活動
  - ②医療者と患者の架け橋となる活動
  - ③患者のために思って行動する良心的な医療従事者を支援する活動を、市民の手によって行うことを目的とする。

## <活動内容>

- ・ シンポジウム・セミナーなどの開催（地方を含む）
- ・ 個別支援活動プロジェクト
- ・ 地方活動支援プロジェクト
- ・ 患者・被害者からの情報収集プロジェクト
- ・ 医療者からの情報収集プロジェクト
- ・ 社会への情報発信のためのホームページ運営

## <活動参加者の条件>

- ・ 対するものへの優しさと思いやり、敬意を忘れない。
- ・ 会の活動及び参加者に不利益を生じさせる言動を行わない。
- ・ 社会及び参加者間での争議紛争を引き起こす言動をしない。
- ・ 会、及び参加者情報の持ち出しをしない。
- ・ あらゆる違法行為を禁止する。
- ・ 参加の条件に当てはまらない行為をした場合は退会・除名とします。
- ・ 市民の会は参加支援者への特別のサービスを提供するものではありません。

**会費（活動支援のための参加支援分担金）：年度一口3千円。（学生会員は2千円）**  
年度を4月から翌年3月までとする。（会費は一定とし、年度内の入会時期は問わない）  
郵便振替口座 番号：00160-7-408622 名称：医療の良心を守る市民の会

## 「医療の良心を守る市民の会」入会（活動参加）申込書

### 参加者情報

- 氏名
- 連絡先住所 〒
- 電話番号・ファックス
- メールアドレス
- 所属・勤務先
- 参加の動機
- 活動履歴があればお書き下さい。

## <会の活動運営責任者>

代表 永井 裕之 副代表 清水 陽一 事務局長 豊田 郁子

## <連絡先> E-mail: [liaison\\_office@yahoogroups.jp](mailto:liaison_office@yahoogroups.jp)

〒124-0012 葛飾区立石 5-2-2-802 清水方 「医療の良心を守る市民の会」

FAX: 047-380-9806